目薬の容器

容器には2種類あります。それぞれの特徴を知って、目薬を使いましょう。

ボトル

複数回使用できます。

ユニットドーズ

防腐剤を使っていない使いきりタイプです。

性別・年齢を問わず、さまざまな方がドライアイで悩んでいます。

体質ではなくドライアイは病気です。目の表面の涙や粘膜に異常が起きて凸凹（デコボコ）になることにより、乾きや痛み、ゴロゴロ感、見えにくさなど、様々な症状が現れます。つまり『凸凹EYE（デコボコアイ）』が大きな原因だったのです。涙の量の少なさが原因と思われがちなドライアイですが、新しい治療法により、涙だけではなく粘膜の改善も可能になりました。一度、眼科医に相談してください。

詳しくはWebへ

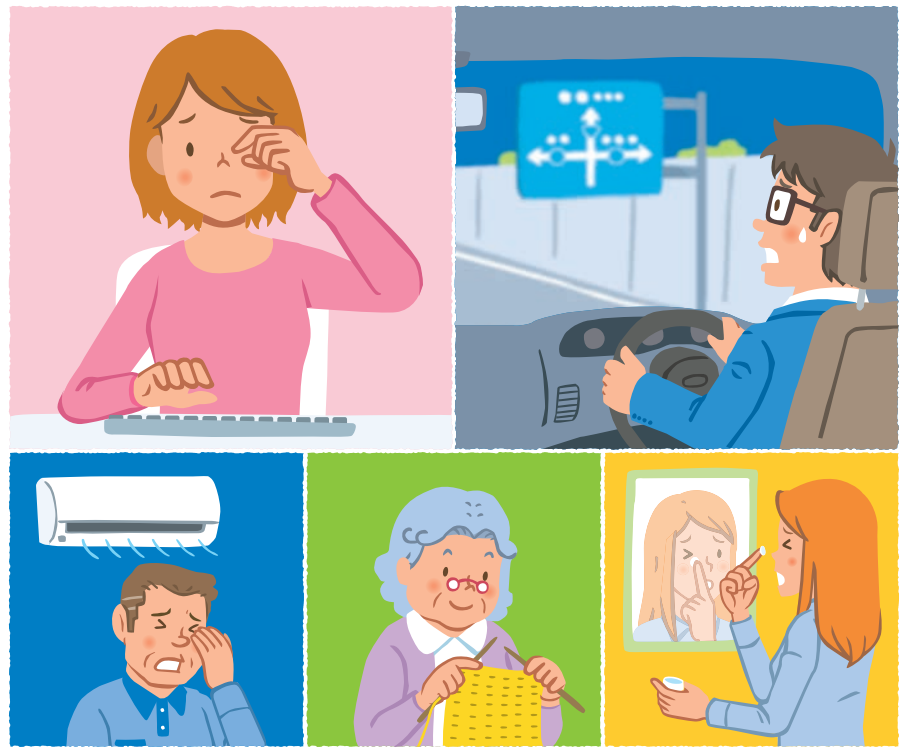
デコボコアイ　検索

Otsuka 大塚製薬株式会社

2020年9月改訂
MT2008077
(9057)DE

あなたの つらい症状 ドライアイかも

デコボコアイ
凸凹EYE



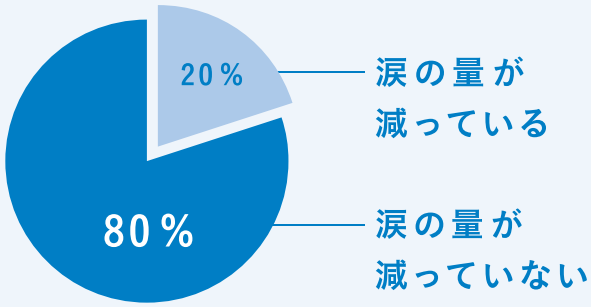
［監修］京都府立医科大学 感覚器未来医療学　教授 木下茂 先生
京都府立医科大学病院教授　横井則彦 先生

涙だけの病気じゃない!?

ドライアイは「涙」と「粘膜」の異常により
様々な症状があらわれます。

涙が減っているドライアイはわずか20%!?

【ドライアイの分類】



例数:368名(VDT作業従事者)
Uchino M, et al.:Am.J.Ophthalmol.,
156(4),759-766,2013(Table 4より作成)

ドライアイの約80%の人が
涙の量が減っていないという事実!

ドライアイは、
涙が減るだけの病気ではありません。

ドライアイは慢性疾患

ドライアイを引き起こす悪循環

ドライアイとは、一時的な目の乾きではありません。
悪循環を何度も繰り返し、慢性化してしまった状態、
それがドライアイです。

涙が減っていないのに、なぜ、ドライアイに?

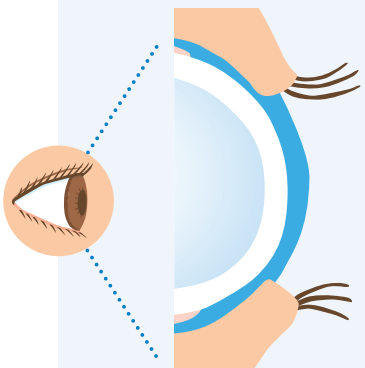
原因の一つは、まばたきの回数が減ることです。

読書、パソコン、スマートフォン、運転…
集中するとまばたきが減り、目が乾燥します。

1日に何回「まばたき」を
しているかご存じですか?

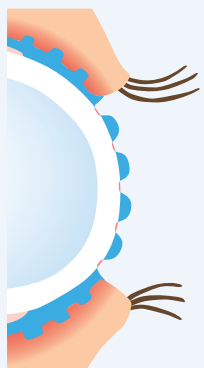
ドライアイはデコボコアイ？　デコボコアイになると・・・

正常な目



「涙」「粘膜」が正常で、目の表面もまぶたも滑らか。刺激も感じず物がくっきりと見える。

ドライアイ（デコボコアイ）



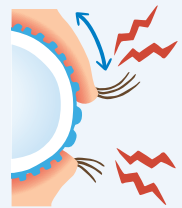
「粘膜」が弱って、刺激を感じやすく、物も見えにくい。

私たちはなんと1日に10,000～20,000回のまばたきをしています。毎日そんなにも目の表面をこすっているのですね。

目の刺激感

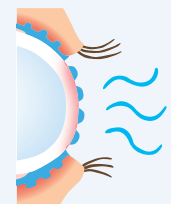
・ゴロゴロする
・痛い
まばたきでこすれて
違和感を感じます。

［まばたきの様子］



・乾く
涙が乾いて乾燥感や
ヒリヒリ感を感じます。

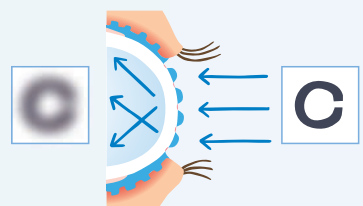
［乾燥の様子］



目の見えにくさ

・かすむ　・まぶしい
・見えにくい
光が正しく目に入らず、
物が見えにくくなります。

［正しく像を結べない様子］



あなたが一番困っている症状は？

症状によって適切な治療方法は異なります。
眼科医に「一番困っている症状」を的確に伝えて最適な治療を受けましょう。

目の刺激感

違和感があり
物事に身が入らない

目が痛くて
開かない

目を開けて
いられない

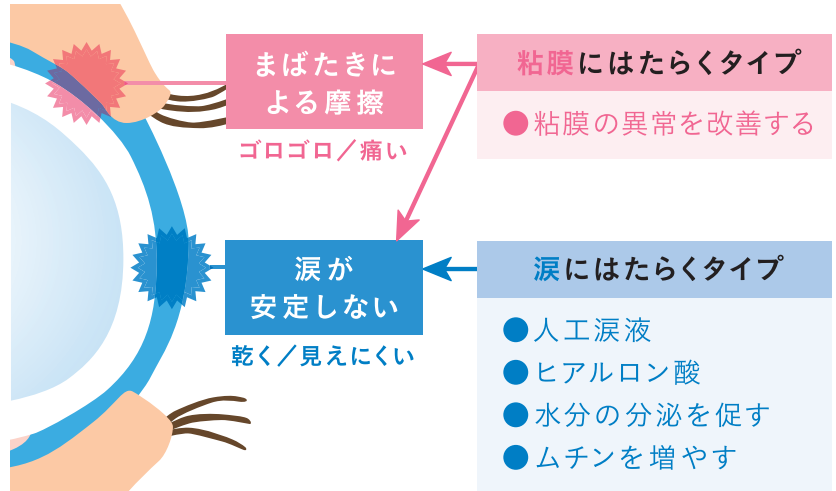
目の見えにくさ

小さな文字がかすんで
疲れてしまう

道路標識などが
なんとなく見えにくい

ドライアイの目薬

「涙にはたらく目薬」と「粘膜にはたらく目薬」に分かれます。



水分を補うだけでは潤いません。

一時的に水分を補充する涙だけのケアではなく粘膜の治療も合わせて続けることが大切です。

続けることが
大切なのね！